

FireTower™

セキュリティソリューション

インストレーションプランニングと
ソフトウェアコンポーネント

Table of Contents:

1. FireTower セキュリティー ソリューションの初めての起動と実行
2. FireTower セキュリティーソリューションのソフトウェアコンポーネント
3. FireTower セキュリティーソリューションのシステム要件
4. 製品のライセンス要件
5. ネットワークアーキテクチャの考察

1. FireTower セキュリティー ソリューションの初めての起動と実行

まず、セキュリティ要件を評価し、FireTower で利用可能な設定を理解しておく必要があります。これにより、デフォルトの設定で必要なパフォーマンスとセキュリティのバランスが取れるかどうかを判断するのに役立ちます。

インストールストラクチャーを計画する

ステップ	アクション	説明
1	インストール ション インストールストラクチャーを計画	<p>FireTower をインストールする前に、ネットワークのサイズと地理的な配置を考察しインストールアーキテクチャを決定してください。</p> <ol style="list-style-type: none">優れたネットワークとデータベースのパフォーマンスを確保するには、いくつかの要素を評価する必要があります。これらの要素には、保護が必要なコンピュータの数、それらのコンピュータのいずれかが WAN（広域ネットワーク）に接続しているかなどが含まれます。ネットワークに 100 台を超えるクライアントがある場合は、専用の FireTower サーバーを用意されることをご推奨します。

FireTower サーバー の準備とインストール

ステップ	アクション	説明
2	FireTower Server の準備とインストール	<ol style="list-style-type: none">FireTower サーバーをインストールするコンピュータが最小システム要件を満たしていることを確認します。Windows デスクトップオペレーティングシステム 7/8/10（ホームエディションを除く）および Windows Server オペレーティングシステム 2008/2012/2016（x64 のみ）すべての前提条件（XAMPP システム等）を最初にインストールします。前提条件をインストールしたら、FireTower サーバーをインストールします。FireTower サイバー コンソールにルート管理者ログイン ID を選択できます。パスワードはデフォルトで「admin」に設定されており、FireTower Cyber 管理コンソールから変更することができます

グループとプロファイルの追加

ステップ	アクション	説明
3	グループ、プロファイルの追加	1. グループを使用してクライアントコンピュータを編成し、各グループに異なるレベルのセキュリティを適用します。既定のドメインまたはワークグループを使用することも、新しいグループを追加することもできます。新しいグループを追加する場合は、通常 (1) コンピュータの種類 (デスクトップ、ラップトップ、サーバー)、 (2) 場所 (ボストン、ニューヨーク、DC)、または (3) 組織、セールス、顧客関係)などを考慮してグルーピングします。

プロダクト ライセンスの認証

ステップ	アクション	説明
4	製品ライセンスの有効化	FireTower Server のインストール時に、ご購入したプロダクトキーを入力する必要があります。インストール後、サイバーコンソール / Account Management タブからライセンス情報を確認することができます。FireTower セキュリティ ソリューションのサブスクリプションの更新または追加のクライアントライセンスについては、弊社までお問い合わせください

クライアントへの配布方法を決定する

ステップ	アクション	説明
5	クライアントの配布方法を決定する	<p>環境内のコンピュータにクライアントソフトウェアをインストールするのに最適なクライアント配付方法を決定します。ネットワーク環境で最適な配付方法を組み合わせることができます。</p> <p>クライアントコンピュータに FireTower クライアントソフトウェアを手動でインストールするには、ローカル管理者権限のアクセス権を持つアカウントでログオンする必要があります。</p> <p>クライアントコンピュータがアクティブ ディレクトリードメインの一部である場合は、ドメインコントローラ管理者のアクセス権と資格情報を持つアカウントで FireTower サーバーをホストにするコンピュータにログオンする必要があります。</p>

インストールを実行するクライアントの準備

ステップ	アクション	説明
6	インストールを実行するクライアントの準備	<ol style="list-style-type: none"> 1. クライアントソフトウェアをインストールするコンピュータが最小システム要件を満たしていることを確認します。 Windows XP / Vista / 7/8/10 (x86 または x64) および Windows 2003/2008/2012/2016 (x86 または x64) 2. FireTower クライアントソフトウェアは、FireTower サーバーをホストとするコンピュータにインストールする必要があります 3. すでにクライアントコンピュータにインストールされているアンチウイルスソフトウェアによっては、インストール中に AV ソフトウェアを一時的に無効にする必要があります。

インストールするクライアントソフトウェアの配布

ステップ	アクション	説明
7	インストールするクライアントソフトウェアの配布	<p>グループごとに、異なる管理者（ユーザーアカウント）を作成して指定したグループに関連付けると異なるエンドポイント保護プロファイルを割り当てることができます。 各クライアントコンピュータは、複数のグループに関連付けることができます。</p> <p>特定のエンドポイント保護プロファイルを使用してカスタム登録パッケージを作成し、このグループに割り当てられたクライアントに配布するか、汎用登録パッケージを作成してすべてのクライアントコンピュータにインストールし、あとからマニュアルでグループ、プロファイルを指定することもできます。</p>

クライアントインストールの検証

ステップ	アクション	説明
8	指定したグループにエンドポイントがリストされていることと、クライアントが FireTower サーバーと通信していることを確認します。	サイバーコンソールのダッシュボードで、左下のペインのいずれかのグループをクリックすると、左下のペインに登録され、そのグループに関連付けられているすべてのクライアントコンピュータが緑色のアイコン（ライブクライアント）が表示されます。

2. FireTower セキュリティソリューションのソフトウェアコンポーネント

コンポーネント	説明
FireTower サーバー	<p>FireTower Server は、エンタープライズネットワークに接続するクライアントコンピュータを管理する管理サーバーです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. FireTower Server には、次のサブコンポーネントが含まれています。 2. Cyber コンソールは、FireTower サーバーへのインターフェイスです。Cyber コンソールは、クライアントコンピュータのパーシステンス メカニズムの変更イベントの認証と管理を、FireTower サーバーで管理されているエンタープライズの脅威データベースに統合して実行・管理します。 3. 組み込まれたエンタープライズの脅威データベースは、すべてのクライアントコンピュータのセキュリティプロファイルとイベントをリアルタイム認証と併せてに保管します。 4. 分析機能を内蔵した IHIPS（ホスト間侵入防御システム）により、ゼロデイアタックや高度な攻撃の継続的な監視とインシデント対応の調査が可能になります。 5. Cyber コンソール for Windows およびブラウザは、イントラネットまたはインターネット接続を使用して FireTower サーバーにリモート接続（ログオン）もできます。
FireTower エンドポイントクライアント	<p>FireTower クライアントソフトウェアは、以下の Windows コンピュータ（Windows デスクトップオペレーティングシステム：XP / Vista / 7/8/10 および Windows サーバー オペレーティングシステム：2003/2008/2012/2016）（x86 および x64）をサポートしています。</p>
オートラン（Autorun）セッティングレポジトリ（ASR）	<p>FireTower サーバーに保管される ASR（Autorun Setting Repository）は、パーシステンス メカニズムの認証に使用されます。ASR は、Autorun エントリの評価を FireTower クライアント検出スキームに提供し、既知の安全、既知の危険、または未知（おそらくゼロデイ）等を識別します。</p>

3. 動作環境 for FireTower セキュリティーソリューション

コンポーネント	説明
クライアントコンピュータ Operating System (クライアント)	Windows Desktop Operating Systems: XP/Vista/7/8/10 (x86 or x64)
クライアントコンピュータ Operating System (サーバー)	Windows Server Operating Systems: 2003/2008/2012/2016 (x86 or x64)
FireTower サーバー Operating System (クライアント)	Windows Desktop Operating Systems: 7/8/10 (x64 only) (ホームエディションを除く) 専用サーバー、または非専用サーバー
FireTower Server Operating System (サーバー)	Windows Server Operating Systems: 2008/2012/2016 (x64 only) 専用サーバー、または非専用サーバー

ネットワークアーキテクチャの考察

1. ローカルコンピュータとリモートコンピュータ：リモートコンピュータのネットワーク接続速度に依存するため、処理速度が遅い場合があります。
2. ノートブックコンピュータなどのポータブルコンピュータ：FireTower サーバーにルーティング可能な IP アドレスまたは DNS サーバがある場合、ポータブルコンピュータは FireTower Server にリモートで接続できます。
3. リモートコンソール：管理者は、Windows ソフトウェア用のサイバー コンソールを実行するリモートコンピュータを使用して、FireTower サーバーにアクセスできます（ルーティング可能な IP アドレスまたは DNS サービスを使用）。管理者は、離れた場所にいるリモートコンピュータを使用することができます。リモートコンピュータがリモートコンソールが動作する条件を満たしていることを確認して下さい。